小5理科 植物の発芽と成長 No.2

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 種子から新しい芽が出てくることを何といいますか。

○ 発芽　○ 受粉　○ 開花　○ 光合成

問2 インゲンマメやトウモロコシなどの種子にふくまれている、発芽や成長のために使われる主な養分は何ですか。

○ 肥料　○ 水分　○ 二酸化炭素　○ デンプン

問3 発芽に温度が必要か調べる実験を行うとき、水と空気の条件を同じにするのはなぜですか。

○ 実験に使う種子の数をできるだけ少なくして、かんたんに実験するため。
○ あたたかい場所と冷たい場所のどちらでも、水と空気をなくして実験するため。
○ 温度の違いだけが発芽に関係しているかを正しく確かめるため。
○ 水や空気がなくても、温度があたたかければ発芽することを示すため。

問4 発芽した植物が、その後大きく丈夫に育つために、新しく必要になるものは何ですか。

○ 空気と適当な温度　○ 日光と肥料（養分）　○ 暗闇と冷たい水　○ 土とたくさんの水

問5 植物にあたえることで、葉の数を多くし、あたえないときよりもよく成長させるものは何ですか。

○ 空気　○ 水　○ 日光　○ 肥料

問6 種子を水の中に完全にしずめてしまうと、発芽しなくなることがあります。これは、水が多すぎることで、種子が何にふれることができなくなるからですか。

○ 肥料　○ 日光　○ 空気　○ 土

問7 種子の中にでんぷんがあるかどうかを調べるために使われる、特別な液の名前は何ですか。

○ 石灰水　○ ヨウ素液　○ 食塩水　○ ただの水

問8 種子の中にある「根・くき・葉になる部分」は、成長すると植物のどの部分になりますか。

○ 根、茎、葉　○ 花、実、種子　○ 子葉、養分、種皮　○ 水、空気、肥料

問9 インゲンマメなどの種子に含まれていて、発芽するときに養分として使われるものは何ですか。

○ 空気　○ 水　○ 二酸化炭素　○ でんぷん

問10 植物に肥料をあたえて育てたとき、肥料をあたえずに育てたときと比べて、葉の数はどのようになりますか。

○ 肥料をあたえないときと、葉の数は変わらない。
○ 肥料をあたえないときよりも、葉の数が多くなる。
○ 肥料をあたえないときよりも、葉の数が少なくなる。
○ 肥料をあたえないときよりも、葉がすべて枯れて落ちる。

問11 ヨウ素液をでんぷんにかけると、液の色は何色に変化しますか。

○ 青むらさき色　○ 赤色　○ 黄色　○ 緑色

問12 インゲンマメなどの種子が発芽するとき、光は必要ですか。

○ 絶対に必要である
○ 必要ない
○ 水がないときだけ必要である
○ 空気がないときだけ必要である

問13 種子が発芽するために、絶対に必要となる3つの条件の組み合わせはどれですか。

○ 水、空気、肥料
○ 水、日光、肥料
○ 空気、日光、適した温度
○ 水、空気、適した温度

問14 種子が発芽するために、水や適した温度のほかに、どうしても必要なものは何ですか。

○ 肥料　○ 土　○ 空気　○ 日光

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう